※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	日本文化理解	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	自主作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・　『日本文化理解 F』の授業は、日本語で日本文化について学びながら、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」という日本語の４技能５領域の力をつける授業です。
・　日本の文化、社会事情、慣習や受験制度について学び、自国の文化と比較し、自分の意見や考えを日本語で述べられるようになりましょう。

2　学習の到達目標

・　日本の年中行事について理解することができる。
・　日本の社会事情について、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。
・　日本の社会問題について、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。
・　他人の見方に対して簡単なコメントができる。
・　小論文を四部構成で書くことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の文化や社会事情などの理解を深め、自国の文化や他国の文化とも比較したうえで、自己の意見や考え方を適切に主張できる技能を身につけている。	日本の社会問題や慣習について、日本語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	日本文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、自律的に日本語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	日本の生活	日本ってどんな国？ 都市の暮らし 地方の暮らし	a：日本の都市と地方の違い、四季について理解している。 b:自国の気候や都市について話したり、書いたりしている。 c:自国について主体的に話そうとしている。	小テスト	作文 行動観察	発表
	年中行事	季節を楽しむ年中行事	a:月ごとの行事について理解している。 b:日本と自国の年中行事の違いについて質問したり、書いたりしている。 c:自国の行事について主体的に話そうとしている。	小テスト	作文 行動観察	発表
前期期末	日本の歴史	知っておきたい日本の歴史	a:旧石器時代から現代までの大まかな日本の歴史を理解している。 b:自国の歴史について、話したり、書いたりしている。 c:自国の歴史について主体的に話そうとしている。	小テスト	作文 行動観察	発表
	環境問題	地球のためにできること	a:日本の環境対策について理解している。 b:現在住んでいる場所と出身地のエコの取り組みを比べ、違う点や同じ点について話したり、書いたりしている。 c:環境対策に関するディスカッションに主体的に参加しようとしている。	小テスト	比較プリント 行動観察	ディスカッション
後期中間	政治と憲法	政治と憲法	a:日本の政治と憲法について理解している。 b:自国の制度と比較し、似ている点や異なる点について話そうとしている。 c:日本の憲法と政治について主体的に質問しようとしている。	小テスト	作文 行動観察	ディスカッション

※令和４年度以降入学生用

	小論文①	原稿用紙の使い方 書き言葉 小論文の文体	a:原稿用紙や書き言葉について理解している。 b:原稿用紙を用いて、自分の意見について書いている。 c:書き言葉を使って主体的に書こうとしている。	小テスト	小論文 発表	小論文 発表
後期期末	小論文②	小論文の四部構成 四部構成の全体バランス	a:四部構成の型について理解している。 b:四部構成の型を用いて、自分の意見について書いている。 c:テーマに沿って主体的に書こうとしている。	小テスト	小論文 発表	小論文 発表
	面接	面接対策の心得 面接の所作	a:面接の心得について理解している。 b:面接でよくある質問について回答している。 c:自分のセールスポイントについて主体的に話そうとしている。	小テスト	ワークシート	面接テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度